



2021年12月13日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 榊 徹
(JASDAQ・コード6838)
問合せ先 経営企画部 山内 加奈
電話番号 03-6435-6933

ローカル 5G シェアサービス（仮称）の提供についてのお知らせ

当社はローカル 5G の検証環境の構築及び商用導入の支援を図るため、ローカル 5G シェアサービス（仮称）を来春より開始いたします。ローカル 5G は、高速・大容量で遅延の少ない通信が提供可能であり、ロボットを活用した作業の自動化や工場や建設現場におけるラインなどの遠隔管理、または病院での遠隔医療及び遠隔診療の通信基盤などとしての導入が期待されています。しかし、初期の導入コストが高くかつ高度な運用技術が必要という課題があります。そこで、当社はこのローカル 5G シェアサービス（仮称）により、これらの課題の解消及び軽減を図ります。また、拠点間専用回線サービスと組み合わせることにより安心かつ柔軟で運用しやすい通信環境もあわせて提供します。

記

1. 概要

当社では、これまで培ってきた高周波無線技術を生かし、5G に関連する機器及びソリューションの開発に加え、ローカル 5G サービスの事業化に取り組んでおります。本年 5 月 25 日には、ローカル 5G の無線局の免許を取得し、実際にローカル 5G 環境を運用することで、サービス化に必要なノウハウを獲得・蓄積してまいりました。

今回のローカル 5G シェアサービス（仮称）は、ローカル 5G サービスの第一弾として展開するもので、ローカル 5G を検討している企業様の導入支援を図ります。具体的には、ローカル 5G のコアサーバを当社がクラウド上に設置・運用し、これを複数企業でシェアをすることで、単独では数千万円以上かかる導入のコストを低減します。また、拠点間の専用回線サービスとの組み合わせにより、安心かつ柔軟で運用しやすい拠点内及び拠点間通信サービスを安価で提供します。これは、5G のネットワークスライシング技術により、その拠点内におけるサービスまたは利用用途に応じた専用回線サービスを提供するとともに、その拠点内における専用回線と拠点間の専用回線をつなぐことで拠点間の通信も専用線ネットワーク化します。これにより、複数拠点間通信を、必要なときだけ利用できる安心かつ柔軟で運用しやすい専用線を利用できるサービスを提供します。

さらに、導入に必要な企画、機器の選定、免許取得、設置、そして運用までの一連のプロセスを、当社がトータルソリューションとして支援することにより、導入企業様においてローカル 5G 環境の導入・運用を安価かつ円滑に進めることができます。

当社は今後「アナログ高周波技術」を軸とする最先端の電子・通信技術によってデジタルトランスフォーメーション化を推進してまいります。

以上